

作詞：[さだまさP](#)
作曲：[さだまさP](#)
編曲：[さだまさP](#)
唄：KAITO

曲紹介

- 誰もがそれとなく知る伝説「清いまま30になった男は魔法使いになれる」
- これはその伝説通りに魔法使いになった男の話です。

歌詞

不機嫌に目覚めた誕生日
付き合いの酒で 頭が痛い
今年も結局一人で暮らす
一生退屈に送るのだろう

賢者よ起きなさい
清いまま三十で
魔法に目覚めたのです

だけども気をつけてね魔法を打つとき
あなたの魔法は尻からでます

(あ～あほらし…もう一回寝よっと…Zzzz)

次の日に目覚めた馬車の中
ゲームにいるような 剣士が見てる
そろそろダンジョンが近付いてきた
いいかげん目覚めてくださいよ

モンスターやってきた
とりあえず倒さなきゃ
火炎の大呪文を受ける

(ファイヤーーーッ! アチャアア!)

そうだ思い出したぞ魔法は尻から
俺様のズボンはまるやけだ

(はぁ、これからはパンツも脱がないとなぁ…)

モンスター倒して凱旋し
俺は酒場で休憩をする
娘がそこへ駆け込んできた
そこへ悪党が飛び込んできた

(その手を離せ! サンダーッ!)

悪党は帰ったが酒場は大爆笑
尻を出した魔法使いに
こそこそ逃げ帰る俺の腕をつかむ
頼れる方ずっと守ってください

(え…それはまさか! まさか…な、あ、あははは)

白いタキシードは似合わない
その馴れ初めさえ話せはしない
仲間は素直に祝福してる
それを花嫁が笑顔で返す

昨日で魔法使い卒業できたんだ
夢なら覚めないでくれ
突然舞い降りた俺様のファンタジア
バカみたいな幸せで終わりにするぜ

コメント

- こんな曲があったのですね・・・! ちょっと聞いてきますwそして歌いたいww -- @ @ (2010-04-23 15:53:32)

名前: _____

コメント:

投稿